

とんぼりニュース

道頓堀商店会報
http://www.dotonbori.or.jp

道頓堀商店会事務局
〒542-0071 大阪市中央区道頓堀1-7-21 中座くいだおれビルB1
TEL.06-6211-4542 FAX.06-6211-9764
発行人：上山 勝也

2022年
1月号
Vol.194

2021年12月24日
発行

1・2月の興行ご案内……

大阪松竹座

坂東玉三郎 初春特別舞踊公演

日時：1月20日(日)～23日(日) 14時開演
休演日：5日(水)・9日(日)・14日(金)・19日(水)
出演：坂東玉三郎
演目：「お年賀 口上(くちがし)」「藤娘(ふじむすめ)」「お祭り(おまつり)」
料金：一等席17000円 二等席9000円 三等席6000円
お問合せ：チケットホン松竹 0570-0000-489



OSK日本歌劇団創立100周年記念公演
「ニュー春のおどり」

1925年に松竹楽劇部として誕生したOSK日本歌劇団は、2025年に記念すべき100周年を迎えます。大正、昭和、平成、令和という激動の時代でありながらも、OSKの「ニュー」の伝統を守りぬぎ、いつの時代も不屈の精神で咲き誇り輝きを増していくOSK日本歌劇団。100年のその先の未来へと感動を紡ぐ、渾身の「ニュー」をお楽しみください。第一部は、三名の日本舞踊家が史上初めて共同で演出する100周年の特別な「ニュー」。「光」OSKと縁の深い山村友五郎が100周年を寿ぐ祝舞を、藤間勲十郎が時空を超えた舞踊と立廻りを、尾上菊之丞が壮大で革新的な群舞をお届けします。和物レジーの真価が発揮される舞台をご堪能ください。
第二部は、100年間紡いできた煌ひやかな「ニュー」を象徴する「INFINITY」。フテン、ジャンソン、タップ、受け継がれてきたOSKの名曲たち。歌劇を知り尽くし「ニュー」ジャンルなど幅広く活躍する萩田浩が描く「INFINITY」(無限)に広がる世界にご期待ください。
日時：2月5日(土)～20日(日)
開演：午前の部：11時～ 午後の部：15時～
【第一部】「光」演出振付：山村友五郎 尾上菊之丞 藤間勲十郎
【第二部】「INFINITY」作演出：萩田浩
出演：楊琳 舞美くら 千咲えみ 白藤麗華 虹架路万 愛瀬光 城月れい 華月奏 蓮花(こ) 翼和希 椿りょう 桐生麻耶(特別専科) 他 OSK日本歌劇団
料金：一等席(1・2階)8500円 二等席(3階)4500円
お問合せ：チケットホン松竹 0570-0000-489



「TEAM EXPO 2025」 プログラム共創パートナー として登録されました。

「TEAM EXPO 2025」は多様な人たちがチームを組み、多彩な活動で大阪関西万博とその先の未来に挑む、みんながつくる参加型プログラムです。当プログラムに賛同し、それぞれが持つ強みを活かした独自の活動のテーマを掲げて活動する「共創パートナー」に当商店会が登録されました。

当商店会のまちづくり方針である「食とエンターテインメントの街は、大阪関西万博のテーマ」のち輝く未来社会のデザインに深くかかわります。また、当商店街はインバウンドの訪問先として常にトップグループにあり続け、報道をはじめメディアに取り上げられる機会が多くあります。その意味で、万博参加国をはじめ大阪を訪れる世界中の人々をつなぐ、文化交流拠点としての役割にも大きなものがあります。

現在、街の歴史や文化と最先端のARやXR技術と融合させた国際観光都市としての新しい魅力づくりに取り組んでいます。そのような当商店会の強みを生かし、「万博を盛り上げるスーパーメディアシティ「道頓堀」」としてさらに発展させていきます。「TEAM EXPO 2025」の取り組みや各団体の登録内容の詳細については、TEAM EXPO 2025 ウェブサイトの共創パートナーをご覧ください。

<https://team.expo2025.or.jp/>



▲「TEAM EXPO 2025」サイト内の共創パートナー紹介画面。

近鉄アート館

歴史楽劇 和をもって貴しとなすー幻説 聖徳太子ー

西暦6世紀末から7世紀。古代日本は争乱の中にあつた。政治と宗教をめぐる戦い、そこに有力豪族の権力争いが絡む。さらに巨大帝国、隋が朝鮮半島に繰り返し出兵し、その脅威は日本にも迫つてきた。冠位十二階、十七条憲法、遣唐使など大胆な発想で理想国家建設を夢見た聖徳太子。そして、息子、山背大兄王。二代にわたる壮大な挑戦、愛と悲劇を、歌劇、演劇、ゴスペルの融合による新感覚の演出で描く。

夏(こ)は…とある田舎の小さな駅。
この駅に来てから、10年の駅長本庄は、真面目で優しくて、でもちょびり抜ける駅長さん。そんな駅長を大好きな光はそれを上手に言えず、いつか空回り。
のどかな駅は光のせいでも騒がしかった。
ある日、そんな駅に入の女性が降り立った…
暑苦しくて、やかましくて、でも切ないくらい愛おしい…
心がじゅわつとするハートフルコメディ。
日時：1月21日(金) 18時30分～
1月22日(土) 13時～ 16時30分～
1月23日(日) 13時～ 16時30分～
作：皆木達也 演出：paco
出演：渋谷天笑 河西秀樹 戸田ルナ 三好香 梨田いづみ なつ実
料金：前売4000円 当日4500円
場所：道頓堀ZAZA
お問合せ：0601-5561-8761 (三好) tensyoshibuya@gmail.com (渋谷天笑)

道頓堀ZAZA
Tensyo Shibuya Produce 初大阪公演 夏空の光



今年も大変お世話になりました。今後もコロナ感染拡大が予想されまだまだ油断はできませんが、感染対策を十分にされ、良いお年をお迎えください。

事務局からのお知らせ

●毎年恒例となっております「道頓堀商店会新年互礼会」ですが、冬に向けて新型コロナウイルス感染症第六波の懸念も高く、皆様の健康と安全を考慮し、令和四年の新年互礼会の開催を中止させていただきますこととなりました。今年に続き開催中止となりますが、ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

- 2022年
1月の行事予定
- 14(金) 四商店会合同パトロール予定
 - 17時～ 戎橋交番前
 - 18(火) とんぼりパーウォーク賑わい創出連絡会
 - 10時～ スポタカ
 - 25(火) 四商店街代表者会議
 - 13時～ 場所未定
 - 15時～ JTB/リモート
 - 道頓堀ナイトカルチャー創造協議会定例会
 - 16時30分～ JTB/リモート
 - 26(水) 1月度定例役員会
 - 14時～ 場所未定
 - 28(金) 四商店会合同パトロール(予定)
 - 17時～ 戎橋交番前

新しい道頓堀観光をめざして、顔認証・AR技術を活用した実証実験。

道頓堀ナイトカルチャー創造協議会メンバーであるパナソニック社の主催で、顔認証技術とAR(拡張現実)技術を活用し、新しい観光開発をめざす実証実験が、12月7日(火)～26日(日)に行われています。

事前に顔画像やカードの支払い情報を登録すると、買い物や飲食の後タブレット端末に顔をかざし暗証番号を打ち込めば支払いが済むというもの。今回は12店舗が参加、国内の商店街では初めての試みで、手ぶら観光というアフターコロナ時代の観光モデルとなることが予想されます。

AR技術を生かした試みも…。店の前に立ち、スマホで写真を撮ると画面上にその店のキャラクターが現れ記念写真が撮れます。バーチャル商店街で事前に道頓堀を検索できたり、アバターが商店街を案内してくれるサービスもあります。キャラクターは商店街でしか撮影できないため、観光客に足を運んでもらうという狙いがあります。この実験への参加者も多くあり、利用価値の高い実験アタが集まっており、今後の本格稼働に向けての期待が高まります。



▲顔認証してpinコードを入力するだけで支払いが済む。



▲同じ場所の夜モード(現在)。 ▲バーチャル商店街の大正時代モード。 ▲街案内人アバターと一緒に。 ▲ARフォトでタコのキャラと記念写真。

環境浄化パトロールに参加しましょう！

この1年間、「コロナの関係で回数は制限されましたが、行政、警察、地域や商店街が連携して、客引き、自転車運転、暴力犯罪などを取り締まるパトロールを実施してきました。人が多くなれば、さ

さまざまな犯罪や法令違反行為も増加するとみられます。快適な商店街環境を作るため、今後とも環境浄化の活動に積極的に参加していただきますようお願いいたします。



▲月に2回程度、4商店街合同パトロールを行っています。



▲ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会主催で、高島屋前からアメリカ村までパトロールします。



▲ミナミ歓楽街環境浄化の歳末防犯パトロール参加者が大阪府警本部から激励を受けました。



▲道頓堀商店連盟と当商店会合同の歳末防犯防火パトロールは12月16～18日に行いました。

写真特集 2021



「道頓堀川万灯祭」はネットやクラウドファンディングによる、股募集めし、1300灯の提灯が集まりました。「見せろ！大阪魂！！」にナミに元気を！」などエール提灯も多数(7月1日～8月31日)。



「コロナからミナミを復興する商人の会」を結成、2月4日、松井市長に「コロナからの復興に向け、大阪市と地元が連携して対策を立てるよう要望しました。」



「映画えんとつ町のプペルとタイアップして、名場面を描いたシャッターギャラリーと「巨大フォトスタジオ」を制作、多くのプペルファンに人気を博しました。(7月31日まで)」



7月5日と26日、当商店会独自のワクチン接種会を開催、約280名の参加者がありました。



「商人の会」の会議で大阪市と情報交換しました。



3月、陽気もよくなり、人出が増えてきた道頓堀商店街。



NHK「おちょやん」を活用して「大阪・道頓堀魅力発信事業」を展開。3月21日、いしのごさんと星田英利さんとのトークショーに出演する上山会長。

万博に向け、ミナミの回遊性をさらに充実させるための「なんばひろば」社会実験が、11月23日～12月2日実施。南海難波駅前と東側道路が歩行者天国になりました。



内閣官房からの要請で「商人の会」の有志12店舗が協力して、「ワクチン・検査パッケージ」技術実証を10月25日～29日に実施、合計816名の参加者がありました。



4月25日、3回目の緊急事態宣言が発出され、人出もまばらになった商店街。



大阪見どころガイド。



コロナ感染者数が減少傾向にあり、人出も増え、賑わいを取り戻しつつある道頓堀(11～12月)。

「道頓堀リバーフェスティバル」が11月13日・14日に開催、湊町リバープレイス、とんぼりリバーウォーク、御堂筋遊歩道などで行われ、ミナミを回遊して楽しみました。



多数による集会には感染リスクが高いことから、書面決議による通常総会を6月9日に開催しました。



「商人の会」が感染対策バージョンアップ・マニュアルを作成し、感染対策講習会を開催(3月23日)。マニュアルに沿って感染対策をチェックし、一定基準に達している店に「合格ポスター」を配布しました(4～5月)。